

あなたの声を市議会に

～請願・陳情の出し方を紹介します～

請願や陳情は、皆さんの要望を直接政治に反映させる方法の一つです。

- 1 請願には、紹介議員として1人以上の市議会議員の署名が必要です。紹介議員がない場合は、請願ではなく、陳情となります。
- 2 件名、要旨、理由を簡潔に記載してください。
- 3 提出年月日、請願者の住所（法人の場合は所在地と名称）を記載し、請願者（法人の場合は代表者）が署名してください。
- 4 複数人で請願を出す場合は、代表者を1人決めて（外〇〇名）と記載してください。
- 5 請願はいつでも受け付けていますが、3月・6月・9月・12月に開催される定例会ごとに期限を定めています。
- 6 陳情書は、請願書の書式に準じて作成してください。
- 7 詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

《請願書書式例》

(表紙)

〇〇〇〇に関する請願書

請願者 住所 〇〇〇〇〇
氏名(請願者(代表者)の署名)
(外〇〇名)

紹介議員 (署名)

(内容)

- 1 件名 〇〇〇〇に関する請願
- 2 要旨 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
- 3 理由 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

上記のとおり地方自治法第124条の規定により、請願します。

平成〇年〇月〇日

鶴ヶ島市議会議長 〇〇〇〇 様

住所 〇〇〇〇〇
氏名 (請願者(代表者)の署名)
(外〇〇名)

《署名簿の書式例》

- 1 件名 〇〇〇〇に関する請願
- 2 要旨 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
- 3 理由 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

上記のとおり地方自治法第124条の規定により、請願します。

鶴ヶ島市議会議長 〇〇〇〇 様

住	所	氏 名

※請願者が複数の場合は、署名簿を添えてください。

書式例は議会のホームページからダウンロードできます。

ホームページはこちらから

Q 今後の図書館の方向性は

A 指定管理者制度の導入も考える

五伝木隆幸 議員

- 質問一 図書館の利用動向は。
- 二 職員のレファレンス能力向上への取り組みについて。
- 三 高齢者や障がい者への資料提供とデジタル図書の利用について。
- 四 インターネットを使って電子図書を貸し出す「Web図書館」
- 五 今後の図書館の管理運営の在り方について。
- 答弁一(教育委員長) 中央図書館を中心とした6か所の分室とのネットワークにより市内全域に提供している。貸し出し数は87万冊、利用者数は19万7000人である。

- 二 レファレンス担当の選任職員を配置し、職員一人ひとりの能力や資質の向上に取り組んでいる。
- 三 資料の郵送や宅配サービスを行い、デジタル図書については40タイトルの資料を保有し、ない場合は全国から取り寄せ可能なシステムとなっている。
- 四 著作権法等の法的整備や提供できるコンテンツの充実、図書を出版する側のWeb図書館への対応等を注視し調査研究を進めたい。
- 五 指定管理者制度の導入等の将来的な展望も視野に入れ、管理運営方法等について検討を進める。
- ◎その他の質問 市役所のセキュリティ対策



中央図書館